

◇ ICT活用のポイント ◇

分数÷分数の学習では、わる数の分数の分母と分子を入れ替えてかけ算をすればよいという形式的な学習に陥りやすい。そこで本時では、ロイロノートを使い複数のヒントカードを選択できるようにさせたり（写真①）、友達の考えを一覧表示し参考にさせたり（写真②）しながら計算の仕方について一人一人にしっかりと考えさせる場を設定した。「わる数の分数を整数にすれば普通のわり算になり計算することができる」と考える児童がいる一方で「わる数の分数の逆数をかけると1になり計算することができる」と考える児童もあり、全員が自分の考えをタブレットに表現することができた。児童の中にはどちらの考え方もできている児童もいた。

【個別最適な学び】

そして、わる数の分数を「1整数にする」「2 1にする」の2通りの方法で考えさせる際に児童の考えを青と赤で色分けして一覧表示し話し合わせることで（写真③）わる数の逆数をかける意味を理解させることができた。

【協働的な学び】

終末段階では、学習の振り返りをロイロノートに書かせ、展開時に書いたカードと比較させることで（写真④）自分の考えの変容や価値に気付かせることができた。

【個別最適な学び】

